

〈令和7年度「認知症マフを学ぶ・つくる会」アンケート結果〉

日 時：令和7年3月8日（土）10：00～11：30

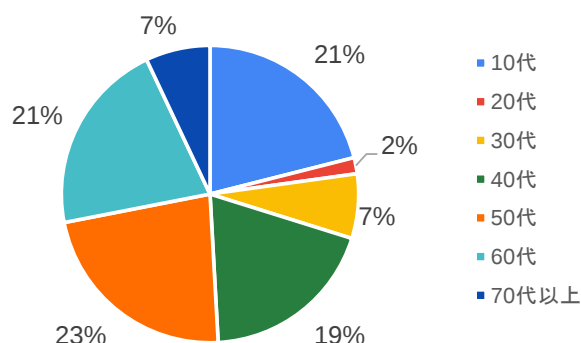
テーマ：「認知症マフを学ぶ・つくる会 ― マフ使用の実際と課題」

講 師：池田 理恵子（社会医療法人青嵐会 本荘第一病院 認知症看護認定看護師）

参加者	73名
回答数	57件
回答率	78.1%

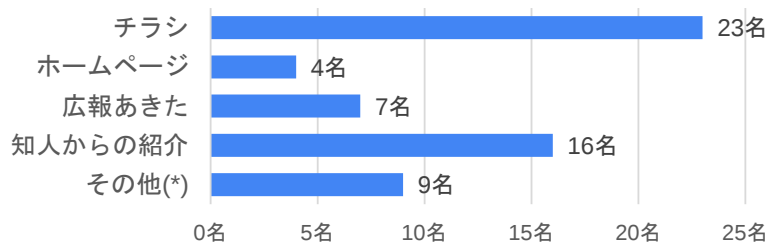
1. あなたの年齢（年代）について伺います。

	人数	割合
10代	12名	21.1%
20代	1名	1.8%
30代	4名	7.0%
40代	11名	19.3%
50代	13名	22.8%
60代	12名	21.1%
70代以上	4名	7.0%



2. 今回の講習会を何で知りましたか。※複数回答可

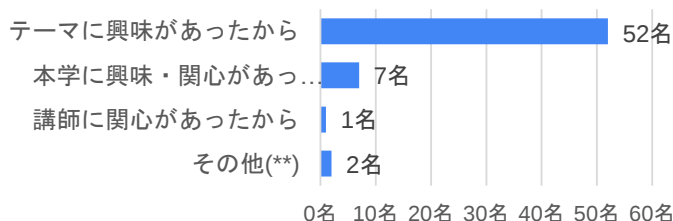
	人数	割合
チラシ	23名	39.0%
ホームページ	4名	6.8%
広報あきた	7名	11.9%
知人からの紹介	16名	27.1%
その他(*)	9名	15.3%



* 地域包括支援センターからお知らせ、JRC部の先生から、職場の上司より、中通地域包括センターからの情報、部活動、HP 病院で、病院の認知症ケアチームよりおしらせ、会社からの紹介、病院内掲示

3. 参加の動機を教えてください。※複数回答可

	人数	割合
テーマに興味があったから	52名	84%
本学に興味・関心があったから	7名	11%
講師に関心があったから	1名	2%
その他(**)	2名	3%

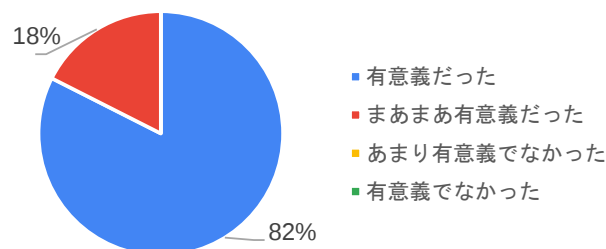


** 介護の仕事に役立てたいと思って、前回も参加し楽しかったの

4. 今回の講習会についてお伺いします。

1) 内容はいかがでしたか。

	人数	割合
有意義だった	47名	82.5%
まあまあ有意義だった	10名	17.5%
あまり有意義でなかった	0名	0.0%
有意義でなかった	0名	0.0%



2) 上記のように感じた理由をお聞かせください。

「有意義だった」と回答した理由

楽しかったから
実用した内容を共有して頂いたため
先生の医療かん・看護かん・倫理観の高さを感じた。 日常と当たり前を意識した対応はすばらしい
臨床での取組を詳しく知ることができた。 編み物の立ち上がりの部分をマスター？することができた。
先生の倫理観の高さをかんぞた
認知症マフの使い方や実際に使って見ての効果がわかりました。認知症マフはそれぞれみんな違うものが出来上がるので面白いと思いました。
認知症マフについて詳しくしれたから
初めての編み物に挑戦することができ、何も分からなかったが先生が丁寧に教えてくださったので、編み物にいっそう興味を持つことができたから。
病棟では身体拘束を実施している患者が多く、拘束最小化に向けた取り組みが必要であり、可能なケースでは試したいと感じた。
実際の病院での体験談を、聞くことができたから。
楽しく学ぶことができたから。
自分の趣味から仕事に繋がると言う興味から講習を受けました 初めて知りましたし勉強にもなりました 久しぶりに毛糸を使って楽しく講習を受けることが出来ました
現場で使っているかたのお話が聞けて大変参考になりました。
池田先生の医療かん、看護観、倫理観が伝わった
共感しながら講演を聞き、マフの作成が楽しかった。
私は編み物初心者ですが周りの方々の助けも受けながら興味を持つことができたし、様々な人々と関わるの事のできるとても良い時間だったので有意義だと感じました。また、講義を聞いて私も力になれる事を知ったのでマフを完成させて喜んで欲しいと思いました。
楽しく、マフの意味について学べた
まだ安全委員会よりマフのキョカがでてないけど、ルートの抜去がたびたびみられる現実をマフで解決できたらいいなと思い参加しました。 マフのメリット、デメリットなど理解できました。
「認知症マフ」という言葉もHPで初めて見て、編み物も40年ぶりでしたが、今後も編みたいと感じた。上手に編めるようになったら誰かにあげたいと思う。
好きなこと編み物で、人のためになったり、人とつながったりできるのがうれしい。
編み図では編み方がよくわからなかったけれど、同席の方に教えて頂くことができて大変良かったです。
同じテーブルに高校生もいて、教えてもらったり、話したり、思いがけず楽しかったから。
身近に認知症の人がいて、何かしたいと思っていたから。

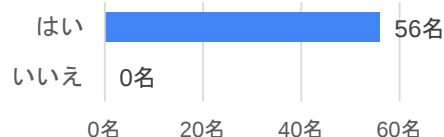
マフがどのように活用されているのか、メリットなどを詳しく知ることが出来たから。
・実践をしてみた結果、効果を伺うことができて良かったです
・ありがとうございました
実際に使用したメリット・デメリットを聞くことができてよかった。
初めての内容でしたが、老令者施設で働くにあたり、とても参考になりました。今後にかしていきたいと思います。
実際に臨床の場で行われている認知症ケアを知ることができたから。
人それぞれの使い方があり、穏やかに過ごす事ができる事が分かり、とても良かった。
たのしかった
母にプレゼントしたい
初めて聞いた「マフ」はとてもやさしい物で勉強になりました
マフも、ちりょうの取り組みの一つということを知れて、良かったです。
患者さんへのよりそい方には、いろいろあって知れて良かったです。
手で触る→落ち着く→気持ちに余裕ができる→体調の改善につながる等、今まで知らなかった部分の経験が出来た。とても有意義であったと思う。仕事に戻り、一緒に介護の仕事をしている仲間に伝えたい
認知症マフの事を初めて知りました。多くの方に知っていただき、地域の通いの場で作成する人を増加するのもよいと思いました。作成者の脳トレ、ボランティアすることで役割を作ることもできるのかなあと感じました。
身体抑制を最小限にするために認知症患者さんに使ってみたいと思いました。
拘束をせずに温かみや触感で心がおちついたり治療をスムーズに行えるマフは素晴らしいと思いました。
もっと知りたいと思っている。

「まあまあ有意義だった」と回答した理由

マフの利用により拘束が減少するといいい
認知症マフの作り方を知ることができたから。
初心者のなかでもほんとに覚えが悪く全然進まなかった。ボランティアがもう少しいたら良かった。
病院でとりくみをはじめたい参考になりました
時間が短かった。
認知症の方にはどんなそざいやかざりだったらよいかなど、短い時間で研究（調べる）されていて認知症の方にとってもよりそっててすてきでした。
マフの作り方直接聞けたからです
学びがあったから。

5. 今後も認知症マフに関する公開講座がありましたら、参加したいと思いますか。

	人数	割合
はい	56名	100%
いいえ	0名	0%



※ブランク1名(4については「まあまあ有意義だった」理由不記載、6については「マフ作成の時間をもう少し多く作ってほしかった。」と回答)

6. 今回の公開講座について、ご感想やご要望がありましたらご記入ください。

子連れ参加でしたが、アイボを用意してくださったり、温かいご対応ありがとうございました。 点滴もしている有料老人ホームで働いているので、 ぜひ活用していきたいと思っています。
特になし
高齢者の方と触れあう事が多い仕事をしていて、少しでも過ごしやすい日常をおくることができればいいな と思い日々関わっていました。 今日ここで聞いたお話を何かの機会に紹介できたらいいなと思います。
認知症マフについて詳しく知ることができた。
認知症マフの使用方法や、使用した時のメリットなどが知れてとても勉強になりました。今まで、認知症マ フというものがあることを知らなかったので、こういうものもあるんだなと思い興味深かったです。また、 参加していた方々と楽しくマフの作成ができたのでとても良い時間だったなと思います。講座を開いてくだ さり、ありがとうございました。自分が作ったマフを認知症の方が使ってくださると嬉しいです。
また機会がありましたら参加させて頂きたいと思います ありがとうございました
講師の先生のお話しが説得力があり、魅力的だった。 ケアマフを知って何十年ぶりに編み物をしたが、編むことはリラックスし心が癒されているのを感じ、誰か のために役だつことで作る方も楽しいと感じています。認知症予防にもなると。 沢山の受講者があったこと。高校生の参加があったことでケアマフに興味を持っているかたが多いことに気 づかされた。 自分は既に製作をしており経験から 編み方の説明には納得が行かない点がある。 1、それぞれの手の癖、カギ針、糸の太さで編んでみて長さを調節する方法がよいと思います。35目で輪 にすると20cm幅にはならないと思います。(並太、8号針) では 2、初心者もいて製作時間が足りない。 3、指編みでは隙間があって使用者が指を入れ危険性があると思うのですが。ネットでも見て?と思ってい ます。
講演をもう少し聞きたかった 意見交換もしたかった
アドバイスをもらいながらマフ作成を学ぶことができるのは助かりましたが、もう少し作る時間が欲しかっ たです。帰ってから1人で作れる自信がありません。 開催日程が3月中旬や下旬だと休み希望取りやすいので、ご検討いただけると助かります。
先生からの実践例の話はとてもためになりました。機会があったらぜひ当施設にも講師として来て頂きたい です。当施設でも使用はしていたことがありましたが、拘束ではないからと同意書はもらっていませんでし た。アレルギー。。なるほど。看護師さんにも相談してみようと思います。
各病院(市内)マフのとりくみや実践課題をきくことができよかった
テーブルの配置を変更してほしい。 もう少し参加者同士の交流ができればよかった。
あみ方のボランティアもっというてほしかったです。 でもとても楽しく参加できました。 ありがとうございました。
7年前に認知症を発症し、昨年亡くなった母が、いつも手を動かしていたなとか、入院時は拘束されたり、 ミトンをつけていたことを思い出し、もう少し早くマフのことを知っていればと思った。
ボランティアで作るのも楽しいが、マフの作成が、編む人の報酬につながるのもっとよいと思う。1つ作る のに1~2hかかります。手芸のような手作業が善意にたよったり、評価されないのは残念な気がします。
テーブルに一人、編み物が得意な人が居てくれると本当に助かります。
マフについて良く知れました。自分のやっている編み物がマフという形で誰かのためになれると知れまし た。マフを完成させてぜひ使ってほしいと思いました。

認知症ケアについて多様な講座の開催を希望します。
編む時間がもっとあるといいと思いました。
もう少し作成の時間が欲しかった。
マフ作成の時間をもう少し多く作ってほしかった。
もう少し編む時間欲しいです
ありがとうございました
認知症マフの会を地域の住民の方とスタートしてみようと計画しています。マフの寄付について、今回の講義の内容を参考に説明し、協力得られるようにしたいです。
めっちゃむずかしかったです。 なんか、クネクネになっちゃったり、編み目が、分からなくなっちゃいました。
今後も継続して、多くの人に認知していただけたらと思います。ありがとうございました。開催にあたりご苦労されたと思いますがお疲れ様でした。
初心者にも分かりやすく教えていただきありがとうございました。
楽しかったです。
次回の講座も参加したいです。

以上